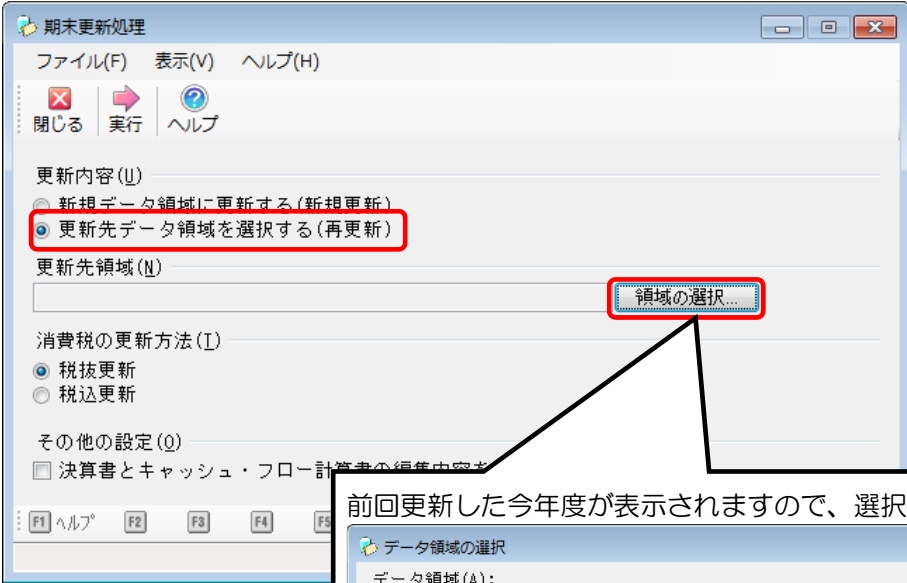


## 期末更新方法（再更新）

期末更新処理（新規更新）を実行した後で、前年度の仕訳データを追加・修正・削除した場合は、前年度の残高と今年度の繰越金額が一致していませんので、期末更新処理（再更新）を実行する必要があります。

### 【操作手順】

- ① 作業中のトラブルに備え、「ファイル」－「データ領域のバックアップ」を実行します。  
バックアップは、前年度、今年度の両方の領域で実行してください
- ② 「ファイル」－「データ領域の選択」で前年度の領域を選択します。
- ③ 「ファイル」－「期末更新処理」を起動します。  
[更新先データ領域を選択する（再更新）] を選択し、[領域の選択] ボタンをクリックします。



更新内容(U)

- 新規データ領域に更新する(新規更新)
- 更新先データ領域を選択する(再更新)

更新先領域(N)

領域の選択...

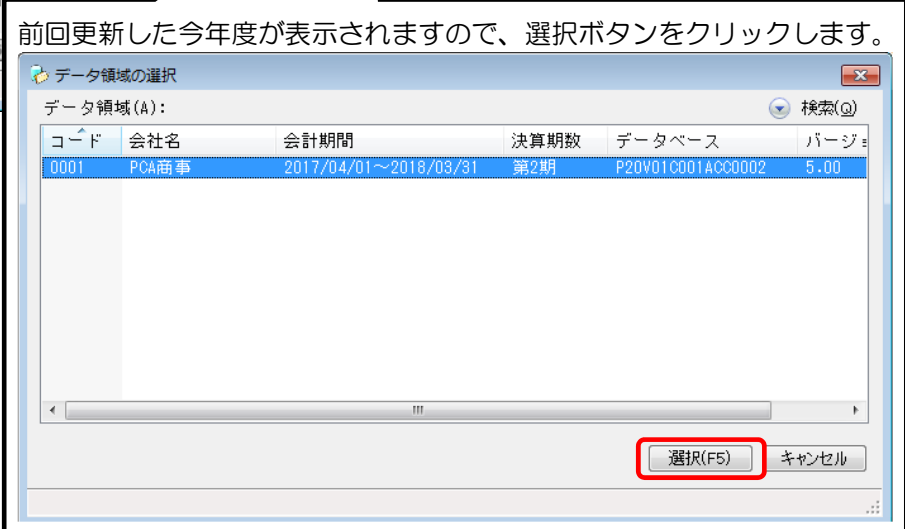
消費税の更新方法(I)

- 税抜更新
- 税込更新

その他の設定(Q)

- 決算書とキャッシュ・フロー計算書の編集内容

前回更新した今年度が表示されますので、選択ボタンをクリックします。



コード	会社名	会計期間	決算期数	データベース	パーシ
0001	PCA商事	2017/04/01～2018/03/31	第2期	P20V01C001ACC0002	5.00

選択(F5) キャンセル

④ [更新先領域] に今年度のデータ領域が表示されます。

[消費税の更新方法]、[その他の設定] を選択し、[実行] ボタンをクリックします。



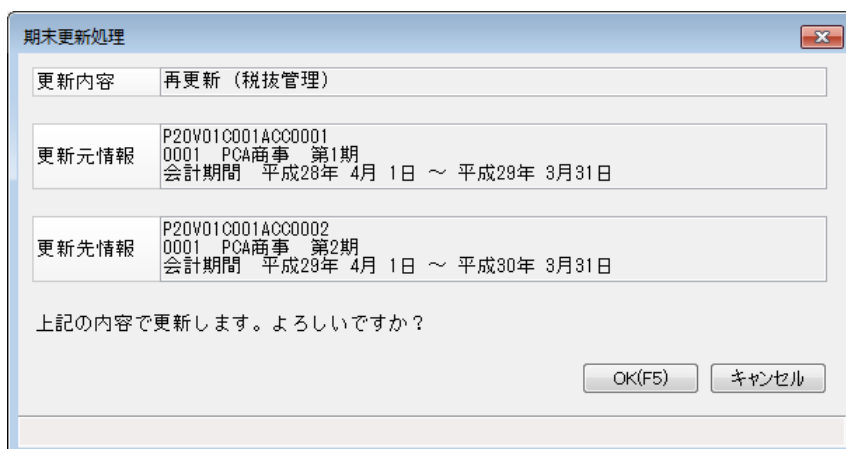
[消費税の更新方法] 前回選択した情報が表示されています。変更も可能です。

- 税抜更新：新年度の期首残高に反映される金額は、税抜金額になります（「税抜経理」で処理している場合に選択してください）。
- 税込更新：新年度の期首残高に反映される金額は、税込金額になります（免税事業者等、「税込経理」で処理している場合に選択してください）。

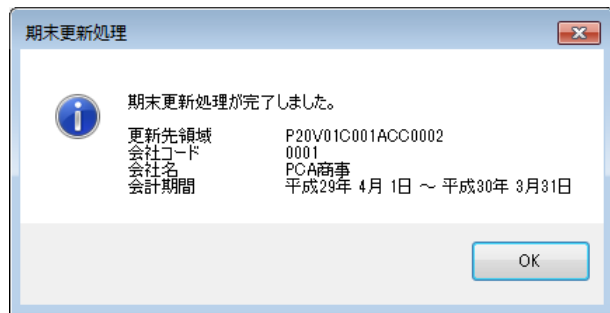
[決算書とキャッシュ・フロー計算書の編集内容を再更新する]

前期末更新を行った後に、決算書パターン、キャッシュ・フロー計算テーブル、決算帳票タイトル設定、評価勘定の出力設定を編集した場合は、チェックを入れてください。

⑤ 以下のような画面が表示されましたら内容を確認し、よろしければ [OK] ボタンをクリック、中断する場合は [キャンセル] ボタンをクリックします。



⑥ 以下のような画面が表示されましたら処理は完了です



【注 意】

期末更新処理が完了した段階では、データ領域は前年度が選択されています。新年度の入力を始める前には、「ファイル」－「データ領域の選択」にて、新年度を選択してください。

